

4年1組で座繰り真綿体験行われる。

1月11日に4年1組で座繰り真綿体験が行われました。子どもたちは、ボランティアの「繭友」の皆さんから教わりながら作業を行いました。「真綿が柔らかくてメチャクチャ気持ちいい」と感激しながら取り組んでいました。4年1組のお蚕について調べたいという子どもたちの願いから始まった一連の活動もこれからまとめの段階に入ります。



臨時休業中のオンライン授業（清明小）

5・6年生オンライン授業

英語専科と担任とのTT授業を行いました。写真は画像資料とリズムに合わせて児童がオンライン上で英語で歌を歌っている場面です。

オンラインでも子ども楽しそうに取り組んでいました。（5年生）

また、子どもたちは友達や先生方とつながったことに感激しながら意欲的に参加していました。



・5年生は、他に担任による国語、算数、社会の授業を行いました。6年生は理科専科の授業も含め、国語、算数、社会の4教科を毎日午前中4時間授業で行いました。子ども達からは、授業がテンポよく進み「わかりやすかった」「楽しかった」などの感想がありました。

・休校開けに6年生は、2/7のお弁当に日に向け、第二給食センター栄養士の先生からオンラインによる食育授業を受けました。「6年生はお弁当の日に、一人で作るから今から楽しみです」と子どもたちはお弁当の日に向けて意欲を高めていました。



←3年生と6年生が以前に長野県花きイノベーション推進協議会主催の「花とふれあう花育教室」に申し込んだところ、お花をいただけることになり、臨時休校の際の受渡日に各家庭におわたしました。写真は学校用にいただいたアレンジメントフラワーです。現在も正面玄関に飾られています。

